



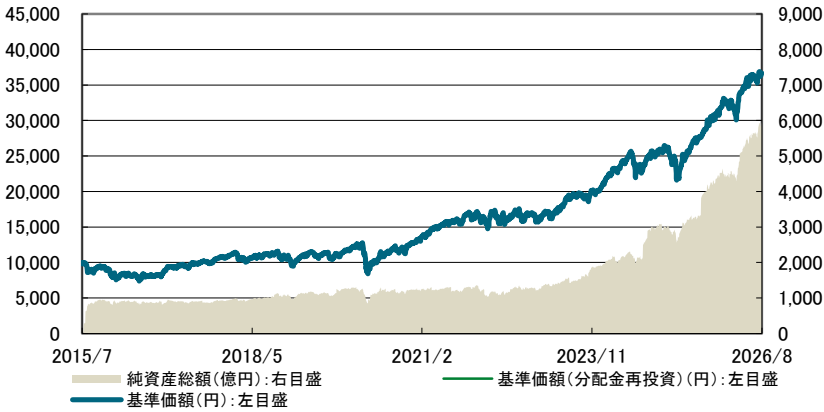
外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日：2015年7月24日

作成基準日：2026年8月31日

基準価額の推移



※ データは、当初設定日から作成基準日までを表示しています。
※ 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。
※ 基準価額は、信託報酬控除後です。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

設定来分配金合計額	0 円		
決算期	2024年6月	2025年6月	2026年6月
分配金	0 円	0 円	0 円

※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

資産内容

投資対象	配分比率	月間騰落率
外国株式インデックス マザーファンド	4.92%	2.89%
外国株式ESGリーダーズインデックスマザーファンド	4.87%	3.92%
新興国株式インデックス マザーファンド	4.94%	9.41%
ブランディワイン・グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)	5.01%	0.73%
ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)	24.77%	3.03%
世界エクイティ・ファンド(適格機関投資家向け)	14.94%	3.18%
GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB(適格機関投資家専用)	9.78%	1.37%
Capital Group New Economy Fund (LUX) Class ZL	19.95%	4.79%
FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)	9.77%	1.51%
マネーボールマザーファンド	0.00%	0.08%
コール・その他	1.06%	-

※ 対純資産総額比です。
※ 投資対象の組入開始後1ヵ月経過していない場合は、「月間騰落率」の数値を表示しておりません。

ファンドマネージャーのコメント

米国株式市場は上昇しました。軟調な米経済指標を受けて早期利上げ観測が後退し上昇したものの、中旬以降は中東情勢を巡る懸念から売りが優勢となりました。
欧州株式市場は上昇しました。月前半は好調な企業業績や中東情勢の改善期待などから上昇しました。その後、ECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。
新興国株式市場は上昇しました。中東情勢の悪化懸念などが重石となり下落する場面もありましたが、米国株高などを受けて上昇しました。
円はユーロなどに対しては下落した一方、対米ドルでは上昇しました。7月末から8月月初の日米協調為替介入などから、急速に円高が進みました。その後、日本の財政悪化懸念や、月末のウォーシュFRB(米連邦準備理事会)議長によるタカ派的な発言などを受け円安が進みましたが、前月末比では円高・米ドル安となりました。
このような環境下、組み入れファンドは全般的に堅調となり、ファンド全体の騰落率はプラスとなりました。

＜本資料のお取扱いにおけるご留意点＞
●当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
●ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
●投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
●投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
●当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
●当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

外国株式インデックス マザーファンドの資産の状況

※ 株式には投資信託等を含みます。

資産内容

株式	96.12%
株式先物取引	3.90%
短期金融資産等	-0.02%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	ファンド	ベンチマーク
1	米国	76.83%	76.56%
2	英国	3.81%	3.75%
3	カナダ	3.67%	3.67%
4	フランス	2.46%	2.50%
5	スイス	2.40%	2.39%

※ 対現物株式構成比です。

※ ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックスです。

組入上位5業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	半導体・半導体製造装置	13.72%	13.89%
2	ソフトウェア・サービス	8.58%	8.59%
3	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.07%	8.07%
4	資本財	7.96%	7.88%
5	銀行	7.19%	7.20%

※ 対現物株式構成比です。

※ 業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	NVIDIA CORP	米国	5.56%
2	APPLE INC	米国	5.20%
3	MICROSOFT CORP	米国	4.01%
4	AMAZON.COM	米国	2.86%
5	ALPHABET INC-CL A	米国	2.24%
6	BROADCOM INC	米国	1.84%
7	ALPHABET INC-CL C	米国	1.76%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	米国	1.41%
9	MICRON TECHNOLOGY	米国	1.17%
10	TESLA INC	米国	1.09%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 1,115

市場動向

米国株式市場は上昇しました。月前半は、ベッセント米財務長官がホルムズ海峡開放に向けてイランと合意できるとの見通しを示したことなどから、中東情勢を巡る懸念が後退しました。また、軟調な米経済指標を受けて、早期利上げ観測が後退し、上昇しました。月後半は、米国とイランによる協議の不透明感が強まり、原油高を受けたインフレ懸念の再燃により売りが優勢となりました。

欧州株式市場は上昇しました。月前半は、米国とイランの交渉進展期待から原油価格が下落したことを背景に米早期利上げ観測が後退したことや、好調な企業決算を好感して、買いが優勢となりました。月後半は、中東情勢の不透明感に伴う原油価格の高騰を受けて、利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。

MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

外国株式ESGリーダーズインデックスマザーファンドの資産の状況

※ 株式には預託証券(DR)を含みます。

資産内容

株式	95.00%
株式先物取引	5.10%
短期金融資産等	-0.10%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	ファンド	ベンチマーク
1	米国	77.44%	77.20%
2	カナダ	3.74%	3.73%
3	英国	3.68%	3.66%
4	フランス	2.98%	2.98%
5	スイス	2.24%	2.23%

※ 対現物株式構成比です。

※ ベンチマークは、MSCIコクサイセレクション指数です。

組入上位5業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	半導体・半導体製造装置	16.75%	16.93%
2	ソフトウェア・サービス	12.07%	12.00%
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.90%	8.85%
4	メディア・娯楽	8.69%	8.58%
5	資本財	7.56%	7.62%

※ 対現物株式構成比です。

※ 業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	NVIDIA CORP	米国	10.47%
2	MICROSOFT CORP	米国	7.55%
3	ALPHABET INC-CL A	米国	4.20%
4	ALPHABET INC-CL C	米国	3.30%
5	TESLA INC	米国	2.05%
6	ELI LILLY & CO	米国	1.97%
7	ADVANCED MICRO DEVICES	米国	1.58%
8	ASML HOLDING NV	オランダ	1.40%
9	JOHNSON & JOHNSON	米国	1.35%
10	VISA INC-CLASS A SHARES	米国	1.34%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 567

市場動向

米国株式市場は上昇しました。月前半は、ベッセント米財務長官がホルムズ海峡開放に向けてイランと合意できるとの見通しを示したことなどから、中東情勢を巡る懸念が後退しました。また、軟調な米経済指標を受けて、早期利上げ観測が後退し、上昇しました。月後半は、米国とイランによる協議の不透明感が強まり、原油高を受けたインフレ懸念の再燃により売りが優勢となりました。

欧州株式市場は上昇しました。月前半は、米国とイランの交渉進展期待から原油価格が下落したことを背景に米早期利上げ観測が後退したことや、好調な企業決算を好感して、買いが優勢となりました。月後半は、中東情勢の不透明感に伴う原油価格の高騰を受けて、利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。

MSCIコクサイセレクション指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界主要国の株式の中から、相対的にESG評価の高い銘柄を選定することで構築される指数です。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

新興国株式インデックス マザーファンドの資産の状況

※ 株式には投資信託等を含みます。

資産内容

株式	94.06%
株式先物取引	6.01%
短期金融資産等	-0.08%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10カ国・地域

	国・地域	比率
1	台湾	25.65%
2	韓国	19.35%
3	インド	10.65%
4	ケイマン島	10.48%
5	中国	8.53%
6	ブラジル	3.12%
7	南アフリカ	2.57%
8	サウジアラビア	2.36%
9	メキシコ	1.58%
10	アラブ首長国連邦	1.10%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10通貨

	通貨	比率
1	台湾ドル	25.99%
2	韓国ウォン	19.35%
3	香港ドル	15.72%
4	インド・ルピー	10.65%
5	ブラジル・レアル	3.12%
6	南アフリカ・ランド	3.09%
7	オフショア人民元	3.02%
8	サウジアラビア・リヤル	2.36%
9	米国ドル	1.65%
10	メキシコ・ペソ	1.58%

※ 対純資産総額比です。

※ マザーファンドを通じ、新興国の企業が米ドル建て等で発行する証券（預託証券(DR)）にも投資します。したがって、通貨構成比は国・地域別構成比と異なることがあります。

組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	半導体・半導体製造装置	24.66%	24.67%
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	15.76%	15.77%
3	銀行	14.48%	14.67%
4	素材	6.39%	6.30%
5	資本財	5.19%	5.15%
6	メディア・娯楽	4.11%	4.12%
7	一般消費財・サービス流通・小売り	3.62%	3.61%
8	エネルギー	3.40%	3.44%
9	保険	2.63%	2.66%
10	自動車・自動車部品	2.51%	2.50%

※ 対現物株式構成比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	14.36%
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	6.65%
3	SK HYNIX INC	韓国	5.05%
4	TENCENT HOLDINGS LTD	ケイマン島	2.72%
5	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	ケイマン島	1.85%
6	MEDIATEK INC	台湾	1.39%
7	DELTA ELECTRONICS INC	台湾	0.86%
8	SAMSUNG ELECTRONICS-PREF	韓国	0.84%
9	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	中国	0.75%
10	HON HAI PRECISION INDUSTRY	台湾	0.74%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 1,033

市場動向

香港株式市場の中国株は下落しました。米早期利上げ観測が後退したことから買いが優勢となる場面もありましたが、中東情勢や中国景気などの先行き不透明感から下落しました。

韓国株式市場は上昇しました。月前半は、米半導体株高の流れを受けてハイテク関連株の買いが優勢となり、上昇しました。その後、中東情勢の悪化懸念などが重石となり下落する場面もありましたが、月末にかけて米ハイテク株の好業績見通しを好感して底堅く推移しました。

インド株式市場は下落しました。米利上げ観測の後退を好感して一時上昇したものの、中東情勢の先行き不透明感に伴う原油高を受けて、インフレ加速を警戒した売りが優勢となりました。

台湾株式市場は上昇しました。米国や韓国のハイテク株高を受けて、主力の半導体関連銘柄の買いが優勢となりました。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。

ブランディワイン・グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「ブランディワイン・グローバル・オポチュニスティック株式・マザーファンド」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。

資産内容

株式	96.86%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	3.14%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	50.04%
2	英国	7.15%
3	フランス	5.69%
4	カナダ	4.63%
5	日本	4.48%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	55.84%
2	ユーロ	10.84%
3	英国ポンド	8.17%
4	日本円	6.95%
5	カナダ・ドル	4.63%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	金融	20.01%
2	情報技術	14.33%
3	生活必需品	12.98%
4	コミュニケーション・サービス	11.16%
5	一般消費財・サービス	9.78%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	BNPパリバ	フランス	ユーロ	金融	3.12%
2	コンステレーション・ソフトウェア	カナダ	カナダ・ドル	情報技術	2.86%
3	エアキャップ・ホールディングス	米国	米国ドル	資本財・サービス	2.83%
4	メタ・プラットフォームズ	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	2.71%
5	台湾積体回路製造(TSMC)	台湾	米国ドル	情報技術	2.61%
6	マイクロソフト	米国	米国ドル	情報技術	2.50%
7	セールスフォース	米国	米国ドル	情報技術	2.47%
8	グローバル・ペイメンツ	米国	米国ドル	金融	2.40%
9	ディアジオ	英国	英国ポンド	生活必需品	2.27%
10	アバクロンビー&フィッチ	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	2.14%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 71

市場動向と運用実績

【市場動向】
米国株式市場は上昇しました。軟調な米経済指標を受けて早期利上げ観測が後退し上昇したものの、中旬以降は中東情勢を巡る懸念から売りが優勢となりました。欧州株式市場は上昇しました。月前半は好調な企業業績や中東情勢の改善期待などから上昇しました。その後、ECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】
当月、当ファンドのパフォーマンスは、ベンチマークを下回りました。国別では、台湾の銘柄選択が最もマイナスに影響しました。一方、セールスフォースやアドビなど米国のソフトウェア関連銘柄が堅調に推移したことから、米国の銘柄選択が最もプラスに寄与しました。セクター別では、年初からの上昇が大きかったCVSヘルスなどが調整したことから、ヘルスケアセクターが最もマイナスに影響しました。

※ 「ブランディワイン・グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがフランクリン・templトン・ジャパン株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日
作成基準日 : 2026年8月31日

ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。

資産内容

株式	97.21%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	2.79%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	59.29%
2	英国	8.51%
3	台湾	7.27%
4	韓国	3.93%
5	オランダ	3.71%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	76.27%
2	ユーロ	8.48%
3	英国ポンド	6.62%
4	韓国ウォン	3.93%
5	スイス・フラン	3.32%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	29.07%
2	金融	15.41%
3	ヘルスケア	12.28%
4	コミュニケーション・サービス	12.06%
5	資本財・サービス	10.49%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	台湾	米国ドル	情報技術	7.27%
2	ALPHABET INC-CL C	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	6.50%
3	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	5.55%
4	AMAZON.COM INC	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	5.23%
5	META PLATFORMS INC-A	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	4.23%
6	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	韓国ウォン	情報技術	3.93%
7	STATE STREET SPDR S&P 500 ETF TRUST	その他	米国ドル	その他	3.90%
8	NVIDIA CORP	米国	米国ドル	情報技術	3.48%
9	HCA HEALTHCARE INC	米国	米国ドル	ヘルスケア	2.42%
10	ROCHE HOLDING AG	スイス	スイス・フラン	ヘルスケア	2.36%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 61

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。軟調な米経済指標を受けて早期利上げ観測が後退し上昇したものの、中旬以降は中東情勢を巡る懸念から売りが優勢となりました。欧州株式市場は上昇しました。月前半は好調な企業業績や中東情勢の改善期待などから上昇しました。その後、ECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】

当月、当ファンドのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。セクター配分は小幅なプラス寄与となりました。素材セクターの非保有などはマイナスに影響しましたが、公益事業セクターや不動産セクターの非保有などによるプラス寄与が上回りました。個別銘柄選択効果も小幅なプラス寄与となりました。デルタ航空(資本財・サービス)やユニテッド・エアラインズ・ホールディングス(資本財・サービス)のオーバーウェイトなどによるマイナスの影響を、サムスン電子(情報技術)やセールスフォース(情報技術)のオーバーウェイト、アップル(情報技術)のアンダーウェイトなどによるプラス寄与が上回りました。

※ 「ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがニッセイアセットマネジメント株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日
作成基準日 : 2026年8月31日



世界エクイティ・ファンド(適格機関投資家向け)の資産の状況

※ 当ファンドは「世界エクイティ・マザーファンド」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。
※ 株式には預託証券等を含みます。

資産内容

株式	98.16%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	1.84%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	58.85%
2	英国	7.96%
3	日本	7.48%
4	スウェーデン	3.92%
5	ケイマン島	3.46%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	76.07%
2	ユーロ	10.99%
3	日本円	4.36%
4	スウェーデン・クローナ	3.92%
5	シンガポール・ドル	1.52%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	26.74%
2	金融	20.10%
3	ヘルスケア	14.82%
4	一般消費財・サービス	11.17%
5	資本財・サービス	10.20%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	NVIDIA CORP	米国	米国ドル	情報技術	7.46%
2	AMAZON.COM INC	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	5.68%
3	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	5.64%
4	BROADCOM INC	米国	米国ドル	情報技術	3.70%
5	MASTERCARD INC - A	米国	米国ドル	金融	3.18%
6	COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNE	英国	米国ドル	生活必需品	2.96%
7	US FOODS HOLDING CORP	米国	米国ドル	生活必需品	2.83%
8	CENCORA INC	米国	米国ドル	ヘルスケア	2.80%
9	ASM INTERNATIONAL NV	オランダ	ユーロ	情報技術	2.79%
10	COMPASS GROUP PLC	英国	米国ドル	一般消費財・サービス	2.78%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 42

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。軟調な米経済指標を受けて早期利上げ観測が後退し上昇したものの、中旬以降は中東情勢を巡る懸念から売りが優勢となりました。欧州株式市場は上昇しました。月前半は好調な企業業績や中東情勢の改善期待などから上昇しました。その後、ECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】

当月のリターンは、プラスとなりました。個別銘柄では、エヌビディア、ネットフリックス、IQVIAホールディングス、マイクロソフト、エンコンパスヘルスなどがプラスに寄与しました。

※ 「世界エクイティ・ファンド(適格機関投資家向け)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB(適格機関投資家専用)の資産の状況

※ 当ファンドは「GIMグローバル・セレクト株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象としています。以下の情報はマザーファンドについての情報を掲載しています。

※ 以下の内容は、運用会社の方針により前月末のものを記載しています。

資産内容

株式	98.97%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	1.03%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	74.31%
2	英国	8.12%
3	スウェーデン	3.26%
4	フランス	3.24%
5	ドイツ	2.70%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	75.77%
2	ユーロ	8.60%
3	英国ポンド	6.65%
4	スウェーデン・クローナ	3.26%
5	デンマーク・クローネ	1.79%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	28.18%
2	金融	17.01%
3	ヘルスケア	11.76%
4	一般消費財・サービス	11.66%
5	資本財・サービス	11.40%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	NVIDIA CORPORATION	米国	米国ドル	情報技術	5.19%
2	APPLE INC	米国	米国ドル	情報技術	4.64%
3	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	4.35%
4	AMAZON.COM INC	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	4.10%
5	ALPHABET INC-CL C	米国	米国ドル	電気通信サービス	3.60%
6	MASTERCARD INC-CLASS A	米国	米国ドル	金融	2.12%
7	AB VOLVO-B SHS	スウェーデン	スウェーデン・クローナ	資本財・サービス	2.05%
8	JOHNSON & JOHNSON	米国	米国ドル	ヘルスケア	1.81%
9	ABBVIE INC	米国	米国ドル	ヘルスケア	1.70%
10	META PLATFORMS INC-A	米国	米国ドル	電気通信サービス	1.69%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 84

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は月間でほぼ横ばいでした。前半はハイテク株が下落したものの、6月の物価指標の鈍化を受けた早期利上げ観測の後退により、上昇しました。後半は、中東情勢悪化による原油高を受けた長期金利上昇からハイテク株が下落しましたが、月末には好決算を受けて反発しました。欧州株式市場は、ECB(欧州中央銀行)による政策金利据え置きや主要企業の好決算を背景に上昇しました。

【運用実績】

7月の当ファンドのリターンはプラスとなり、ベンチマークを上回りました。セクター別では、メディアセクターや情報技術セクターにおける銘柄選択などがプラスに寄与した一方、エネルギーセクターや小売セクターにおける銘柄選択などがマイナスに影響しました。

※ 「GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB(適格機関投資家専用)」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

Capital Group New Economy Fund (LUX) Class ZLの資産の状況

資産内容

株式	96.62%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	3.38%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	63.86%
2	台湾	8.42%
3	英国	3.44%
4	韓国	2.82%
5	日本	2.50%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	73.02%
2	ユーロ	5.91%
3	台湾ドル	5.56%
4	英国ポンド	3.44%
5	韓国ウォン	2.82%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	40.66%
2	資本財・サービス	12.09%
3	ヘルスケア	11.92%
4	一般消費財・サービス	9.48%
5	コミュニケーション・サービス	8.94%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	台湾ドル	情報技術	6.16%
2	ALPHABET INC.	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	5.66%
3	BROADCOM INC.	米国	米国ドル	情報技術	5.30%
4	MICRON TECHNOLOGY, INC.	米国	米国ドル	情報技術	4.57%
5	AMAZON.COM, INC.	米国	米国ドル	一般消費財・サービス	4.10%
6	MICROSOFT CORP.	米国	米国ドル	情報技術	2.93%
7	WESTERN DIGITAL CORP.	米国	米国ドル	情報技術	2.66%
8	SK HYNIX, INC.	韓国	韓国ウォン	情報技術	2.62%
9	NVIDIA CORP.	米国	米国ドル	情報技術	2.47%
10	VERTEX PHARMACEUTICALS INC.	米国	米国ドル	ヘルスケア	1.82%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 150

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。軟調な米経済指標を受けて早期利上げ観測が後退し上昇したものの、中旬以降は中東情勢を巡る懸念から売りが優勢となりました。欧州株式市場は上昇しました。月前半は好調な企業業績や中東情勢の改善期待などから上昇しました。その後、ECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。新興国株式市場は上昇しました。

【運用実績】

当月のリターン(円ベース)は、プラスとなりました。セクター別では、情報技術などがプラス寄与となった一方、資本財・サービスやコミュニケーション・サービスなどはマイナスに影響しました。

※ 「Capital Group New Economy Fund (LUX) Class ZL」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがキャピタル・インターナショナル株式会社からの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日



FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)

の資産の状況

※ 以下の内容は「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)」のマスターファンド「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund」についての情報を掲載しています。

※ 株式には預託証券等を含みます。

資産内容

株式	99.51%
株式先物取引	0.00%
短期金融資産等	0.49%
合 計	100.00%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5カ国・地域

	国・地域	比率
1	米国	64.82%
2	日本	9.31%
3	英国	6.37%
4	フランス	5.41%
5	イタリア	3.48%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5通貨

	通貨	比率
1	米国ドル	66.30%
2	ユーロ	17.99%
3	日本円	8.32%
4	英国ポンド	4.00%
5	オーストラリア・ドル	1.87%

※ 対純資産総額比です。

組入上位5業種

	業種	比率
1	情報技術	25.28%
2	金融	21.52%
3	資本財・サービス	15.72%
4	ヘルスケア	12.77%
5	一般消費財・サービス	6.95%

※ 対純資産総額比です。

組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	通貨	業種	比率
1	NVIDIA CORP COM	米国	米国ドル	情報技術	4.99%
2	APPLE INC	米国	米国ドル	情報技術	4.40%
3	ASML HOLDING NV	オランダ	ユーロ	情報技術	3.48%
4	MORGAN STANLEY	米国	米国ドル	金融	3.35%
5	MICROSOFT CORP	米国	米国ドル	情報技術	3.26%
6	MERCK & CO INC	米国	米国ドル	ヘルスケア	3.15%
7	CITIGROUP INC	米国	米国ドル	金融	3.03%
8	ALPHABET INC CLASS A	米国	米国ドル	コミュニケーション・サービス	3.02%
9	APPLIED MATLS INC	米国	米国ドル	情報技術	3.01%
10	JOHNSON & JOHNSON	米国	米国ドル	ヘルスケア	2.99%

※ 対純資産総額比です。

組入銘柄数 : 43

市場動向と運用実績

【市場動向】

米国株式市場は上昇しました。軟調な米経済指標を受けて早期利上げ観測が後退し上昇したものの、中旬以降は中東情勢を巡る懸念から売りが優勢となりました。欧州株式市場は上昇しました。月前半は好調な企業業績や中東情勢の改善期待などから上昇しました。その後、ECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が高まり下落したものの、月間では上昇しました。

【運用実績】

当月、当ファンドのパフォーマンスはベンチマークを下回りました。米国の銘柄選択が最もマイナスに影響し、その要因となった銘柄はエンジン・パワートレインメーカーのカミンズ、半導体製造装置およびソフトウェアを手掛けるアブライド・マテリアルズ、個人向け電子機器メーカーのアップルでした。また、日本の銘柄選択もマイナスに影響し、アパレル小売のファーストリテイリング、工作機械および金属加工機器メーカーのファナック、総合商社の丸紅がアンダーパフォームしました。

※ 「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund JPY Class Shares (unhedged)」のマスターファンド「FI Institutional Global Developed Concentrated Equity Selection Fund」の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがFisher Investmentsからの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

ファンドの特色

1. 主として世界の株式及び株式代替資産を実質的な投資対象とする投資信託証券(以下「投資対象ファンド」)に投資します。
2. 各投資対象ファンドへの投資割合については、定期的な見直しを行うほか、市場環境等に応じて変更を行います。また、投資対象ファンドは適宜見直しを行います。

投資リスク

《基準価額の変動要因》

- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。
従って、**投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- **信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様に帰属します。**
- **投資信託は預貯金と異なります。**

【株価変動リスク】

株価は、発行者の業績、経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【為替変動リスク】

為替相場は、各国の経済状況、政治情勢等の様々な要因により変動します。投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。なお、投資対象ファンドにおいて、外貨建資産について、為替予約を活用し、為替変動リスクの低減を図る場合がありますが、完全にヘッジすることはできませんので、外貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、為替ヘッジを行う通貨の短期金利と円短期金利を比較して、円短期金利の方が低い場合には、当該通貨と円の金利差相当分のコストがかかりますが、さらに需給要因等によっては金利差相当分を上回るコストがかかる場合があることにご留意ください。

【金利変動リスク】

債券の価格は、一般的に金利低下(上昇)した場合は値上がり(値下がり)します。また、発行者の財務状況の変化等及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。債券価格が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

【信用リスク】

有価証券の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利払い、償還金、借入金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなった場合、又はそれが予想される場合には、有価証券の価格は下落し、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【流動性リスク】

時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【カントリーリスク】

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、又はそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。また、新興国への投資は先進国に比べ、上記のリスクが高まる可能性があります。

【有価証券の貸付等に係るリスク】

投資対象ファンドにおいて有価証券の貸付の指図を行った場合、取引相手先の倒産などにより決済が不履行となるリスクがあり、基準価額の下落要因となる可能性があります。

【ESGの投資リスク】

一部の投資対象ファンドにおいては、ESGを投資対象選定の主要な要素としており、ESG評価が相対的に高い企業の発行する有価証券を選別して組み入れます。

ESG評価と短期的な有価証券の値動きには必ずしも関連性があるわけではありません。また、ESG評価がファンドの収益源となる場合もありますが、損失が発生する要因となる場合もあります。

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ファンドは、大量の換金申込が発生し短期間で換金代金を手当てする必要性が生じた場合や組入資産の主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。
これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止、取り消しとなる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

お申込みメモ

- 購入単位・・・販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入価額・・・購入申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。
(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
- 購入の申込者の制限・・・販売会社と投資一任契約を締結されている投資者等に限るものとします。
- 換金単位・・・販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 換金価額・・・換金申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。(信託財産留保額の控除はありません。)
- 換金代金・・・原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
- 申込締切時間・・・原則として、販売会社の営業日の午後3時半までにお申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入・換金申込受付不可日・・・申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けられないものとします。
 ニューヨーク証券取引所の休業日
 ロンドン証券取引所の休業日
 ニューヨークの銀行休業日
 ロンドンの銀行休業日
 アイルランドの銀行休業日
- 換金制限・・・ファンドの規模及び商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間及び金額の制限を行う場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 購入・換金申込受付中止及び取消し・・・金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、投資対象国における非常事態による市場閉鎖、その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及びすでに受け付けた購入・換金のお申込みの取消しを行うことがあります。
- 信託期間・・・無期限(2015年7月24日設定)
- 繰上償還・・・次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることができます。
 ・受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合
 ・ファンドを償還することが受益者のために有利であると認める場合
 ・やむを得ない事情が発生した場合
- 決算日・・・毎年6月25日(休業日の場合は翌営業日)です。
- 収益分配・・・年1回、毎決算時に原則として収益分配を行う方針です。
- 課税関係・・・課税上は株式投資信託として取り扱われます。
 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。
 ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
 なお、配当控除あるいは益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用

《投資者が直接的に負担する費用》

- 購入時手数料
ありません。
- 信託財産留保額
ありません。

《投資者が信託財産で間接的に負担する費用》

- 運用管理費用(信託報酬)
運用管理費用(信託報酬)の総額は、以下の通りです。
 <当ファンド>
 純資産総額に対して年率0.605%(税抜0.55%)を乗じて得た額
 <投資対象とする投資信託証券>
 純資産総額に対して年率0.0%~0.705%程度(税抜0.0%~0.66%程度)
 <実質的な負担>
 純資産総額に対して**年率0.605%~1.31%程度(税抜0.55%~1.21%程度)**
 この値は目安であり、投資対象ファンドの実際の組入れ状況等により変動します。
- その他の費用・手数料

有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資対象ファンドの売買に伴う信託財産留保額等をその都度、監査費用等を日々、ファンドが負担します。この他、投資対象とする投資信託証券においては、当該投資信託証券の信託報酬とは別に、投資信託財産に関する租税や、投資信託の運営・運用等に要する諸費用が発生します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

※ 詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。



外国株式SMTBセレクション(SMA専用)

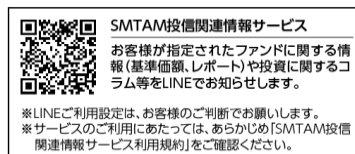
追加型投信／海外／株式

当初設定日 : 2015年7月24日

作成基準日 : 2026年8月31日

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社(ファンドの運用の指図を行う者)
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
 加入協会 : 一般社団法人資産運用業協会
 ホームページ : <https://www.smtam.jp/>
 フリーダイヤル : 0120-668001 受付時間 9:00~17:00 [土日・祝日等は除く]
- 受託会社 三井住友信託銀行株式会社(ファンドの財産の保管及び管理を行う者)



販売会社

商号等	登録金融機関	登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社第四北越銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第47号	○		○	
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	

- ・ お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、販売会社へお申し出ください。
- ・ 販売会社は今後変更となる場合があります。

<本資料のお取扱いにおけるご留意点>を必ずお読みください。